

Chase a Dream

夢に向かって羽ばたけ 43



勇魚捕りの誇りと伝統を 受け継ぎつなぐべく

生 月町中央公民館3階の音楽室で週1回、威勢のいいかけ声と「トンドコドコドン」といったリズムカルな音で太鼓の練習に精を出す子どもが、今回紹介する生月小学校4年生の松本琉花さんです。

琉花さんは、母親からのすすめで小学2年生のころから、生月に古くからあった捕鯨文化などを伝承する生月勇魚捕唄保存会ジュニア(近藤芳人会長)に入会し太鼓を始めました。「始めた当初は、太鼓を叩く

強さやリズムなどのメリハリをつけるのが難しかったです。そのため、少しでも早く上達できるように、家に帰ってから枕を太鼓替わりにして練習していました。今は、お母さんと一緒に作った太鼓で練習しています」と笑顔で嬉しそうに話します。

指導者の田中昭二さんは「琉花さんは、活発な性格で大舞台でも臆せず堂々と太鼓を披露しています。羽指のDNAが受け継がれているのかもですね。あと、保存会では太鼓に興味があれば、誰でも入会でき見学も可能なので、気軽に見に来てください」と話します。

母のさつきさんは「琉花は本番に強く2回くらいしか練習しなかったけど、舞台で太鼓を披露した時は全く緊張してなかったですね」と話します。

「これからも太鼓を続けて、生月のことをたくさんの人に知ってもらいたい」。後継者不足で、地域の伝統芸能が衰退していく中、歴史を受け継ぎ、今に伝える、小さい姿から大きな夢を語ってくれました。

応援団からの一言

『生月のことを学んで』 母・さつきさん

私が子どものころは、太鼓をやりたいもやれなかったのに、娘にはぜひ頑張ってほしいですね。また、私自身その時に勇魚捕唄を通じて捕鯨の歴史など生月のことをたくさん知ることができたので、この機会に太鼓以外の生月の歴史や文化を学んで、たくさんの人に生月の良さを広めてほしいと思います。



生月小学校
4年 松本 琉花さん
生月町
学校の勉強と同じくらい太鼓も好き。太鼓以外にも空手を習うなど日々汗を流しています。

市役所のさまざまな仕事を体験

問 人事課秘書広報班 ☎22-9102



9月8日から10日まで、大島中学校の生徒が平戸市の仕事について学ぶ職場体験が行われ、平戸市役所、平戸市水道局や平戸図書館を訪れました。

9日は、大島中学校の生徒2人が広報の仕事について体験。広報の仕事内容についてや実際に使っているカメラで、人や物を撮る際の撮影の仕方などについて担当者から説明を受けました。その後、実際にパソコンを使って広報の紙面を作成したり、取材に同行して写真を撮るなどして広報ひらどがどのようにして作られているのか学びました。(今回中学生が作成した紙面や撮影した写真については、今月号の広報ひらどに掲載しています)

また、広報以外でも平戸図書館、文化交流課、水道局で職場体験が行われ、本の整理の仕方、平戸市の文化財や水道施設などについて学びました。

人口の動き		()は、前月との比較 令和2年9月1日現在	
■総人口	30,457人(-32人)	■平戸地区	17,575人(-11人)
■男性	14,391人(-21人)	北部地区	10,375人(+9人)
■女性	16,066人(-11人)	中部地区	3,435人(-9人)
■世帯数	13,941戸(-25戸)	南部地区	3,765人(-11人)
問 市民課戸籍住民班 ☎22-9123		■生月地区	5,197人(-19人)
		■田平地区	6,688人(+4人)
		■大島地区	997人(-6人)

P 2	目次・市役所のさまざまな仕事を体験・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	夢に向かって羽ばたけ
P 4~9	特集 万全ですか、災害への備え ～台風第9号・10号を教訓に～
P 10~11	コロナ禍でも医療機関で必要な受診を！・インフルエンザ予防接種開始
P 12~13	不動産公売
P 14~15	職員の給与と定員管理
P 16	そうだ図書館へ行こう
P 17	食生活改善推進員紹介・「古写真」から見る平戸の記憶遺産
P 18	高齢者通いの場
P 19	消費生活センター・国際交流員の日記
P 20~21	子育て・健康応援コーナー
P 22~26	見逃せない情報がココに(お知らせ)
P 27	暮らしに役立つ情報がココにも(お知らせ)
P 28	のど自慢大会公開収録のお知らせ
P 29	まちのできごと
P 30	うぶ声&おくやみ・TownTopic
P 31	ハッピーパースデー
P 32	カレンダー

交通事故件数		火災救急件数	
令和2年8月末現在		令和2年8月末現在	
■件数	23件(37件)	■火災	18件(21件)
■死者	0人(0人)	■救急	1,008件(1,176件)
■負傷者	30人(45人)		
※()内は昨年同期		※()内は昨年同期	
問 総務課危機管理班 ☎22-9101		問 消防本部予防課 ☎22-3167	